

平成19年 6月度円卓報告

日本ボーイスカウト東京連盟北多摩地区

C S 部門

担当 中村 清美

日時	平成19年6月16日(土) 19:30~20:45
場所	小平市福祉会館
参加者	10隊11名(その他 副コミ 中村) 計12名 (東大和1・2、小平1・3・4、清瀬2・3、東久留米1・2、武蔵村山1)
ゲスト	なし
円卓テーマ	1. カブラリー反省 2. 夏季キャンプ準備状況確認 3. 研究テーマ「やくそくとさだめ」
内容	<p>1. カブラリー反省 距離が長いことが不安材料としてあったが、全体としてコースに対する不満は無かった。交通量が多い箇所もあったが、警備が適宜配置されており、支障は見られなかった。課題として計測が課せられていたが、組集会等での事前準備を行なうことで、スムーズに通過できた隊も多かった。全体セレモニーで騒がしく乱れが見られたことが、若干残念な点であった。記念品(帽子)は好評。天候に恵まれたこともあるが、概ね良好な内容であった。 会計報告を実施。各隊に返金あり。</p> <p>2. 夏季キャンプ準備状況 各隊夏季キャンプ準備状況を確認し、来月の野外活動計画書提出を依頼した。 東大和1 7/28~8/1 入笠山、東大和2 7/27~30 山梨、 小平1 入笠山、小平3 8/17~19 団キャンポリー 名栗川上流、 小平4 8/11~14 群馬県片品村、 清瀬2 8/24~26 団キャンポリー 大洗海岸、清瀬3 8/12~15 団キャンポリー 鬼石、 東久留米1 8/3~6 団キャンポリー 水上、東久留米2 7/27~30、 武蔵村山1 8/3~6 長野県坂井村</p> <p>3. 研究テーマ「やくそくとさだめ」 「やくそくとさだめ」をいかにしてプログラムに反映させているか。もしくは、普段の行動、行為がやくそくとさだめにつながるか、個々で考えた。 解釈は広いものの人として大切な基本的な考え方であり、リーダー自身も「やくそくとさだめ」を理解、実践しながら、日々スカウトに向き合っていくことが大切である。</p> <p>4. その他 各隊の年間プログラムリストの配布を行った。空欄も多いので、各隊で埋め、来月完成を目指す。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>